指導と評価の年間計画（シラバス）

学校番号	３２５

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	第１学年	PRO-VISION Ⅰ（桐原書店） ターゲット 1900 （旺文社）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。語学は一朝一夕では身につかず、習得するには、反復練習を必要とします。毎日コツコツと学習を積み重ねていくことが上達の秘訣です。また、英和辞典は必ず用意して下さい。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語演習Ⅰ」（2 単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、意見の交換をすることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意して話すことができる。	コミュ英Ⅰ 音読テスト 暗唱テスト スピーチ	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を用いて、つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。	コミュ英Ⅰ ライティング課題 定期考査 英語演習Ⅰ ライティング課題 定期考査	・ゆっくりはっきりと話されれば事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。	コミュ英Ⅰ リスニング課題 定期考査	・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・説明や物語などを聞き手に伝わるよう音読や暗唱ができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意して読むことができる。	コミュ英Ⅰ 音読テスト 暗唱テスト 定期考査 英語演習Ⅰ リーディング課題 定期考査

3　学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (8時間)	iPS 細胞を作製した山中伸弥博士の半生と，夢を追い求めるための座右の銘を伝える内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容についてのQ＆Aをペアで行う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・人物についての説明を読んで、その内容の要約文を作成する。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話す。	・各セクションの内容のワークシートを利用して要約する。 ・クラスで、メモに基づいて、自分の将来の夢について伝え合う。	・人物についての説明を読んで、その内容の要約文を作成することができる。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペアでの言語活動を観察する。 ・スピーチとして評価
		「外国語理解の能力」			
		・山中博士について読んだことを理解する。	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・山中博士について読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解が出来ているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・単純形と進行形 ・未来表現 ・動詞（＋A）＋wh 節 / whether 節 の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・単純形と進行形 ・未来表現 ・動詞（＋A）＋wh 節 / whether 節 の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 （8時間）	世界に広がった日本のお弁当文化を紹介する内容.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	・セクションごとの内容についてのQ＆Aをペアで行う。	(本単元では設定しない)	
		「外国語表現の能力」			
		・日本のお弁当についての英文を読んで，要約文を作成する ・リズムやイントネーションに注意して音読する。	・各セクションの内容のワークシートを利用して要約する。	・日本のお弁当についての英文を読んで，要約文を作成することができる。.	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・音読テスト
		「外国語理解の能力」			
		・海外の高校生に「日本食」の感想を聞くインタビューをを聞いて，その内容を聞き取る.	・教科書に示した設問にある程度正確に答える。	・海外の高校生に「日本食」の感想を聞くインタビューをを聞いて，その内容を聞き取ることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了形 ・過去完了形 ・現在完了進行形 の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・・現在完了形 ・過去完了形 ・現在完了進行形 の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson３ （ ８時間）	女性マラソンランナーの先駆者の一人であるキャサリン・スウィッツァー氏の経験の記述。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・女子マラソンの正式競技化に向けてキャサリン・スウィッツアーが奔走するようすについて理解しようとする。.	・ワークシートを利用して、キャサリンの経験について対話をペア・ワークで行う。	・女子マラソンの正式競技化に向けてキャサリン・スウィッツアーが奔走するようすについて理解しようとしている。.	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・キャサリン・スウィッツアーについての英文を読んで，要約文を作成する。 .	・各セクションの内容のワークシートを利用して要約する。	・キャサリン・スウィッツアーについての英文を読んで，要約文を作成することができる。.	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・キャサリン・スウィッツアーについての英文を読んで、概要や要点を捉える。	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・キャサリン・スウィッツアーについての英文を読んで、概要や要点を捉えることが出来る。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞 ・疑問詞＋to do ・名詞＋主語＋動詞 の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・助動詞 ・疑問詞＋to do ・名詞＋主語＋動詞 の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson ４ （ ８ 時間）	ビーバーが生態系において果たす重要な役割について紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・動物に関するクイズを作ってグループで発表する	・ワークシートを利用しクイズを作り、グループで行う。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、積極的に発表したり、答えようとしている。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		（本単元では設定しない）	・ワークシートを利用して、ビーバーの習性についての対話をペア・ワークで行う。	（本単元では設定しない）	
		「外国語理解の能力」			
		・ビーバーの生態系において果たす役割について、読んだことを理解する。 ・聞き手に伝わるよう暗唱する。	・教科書の中の挿絵や、写真などを見ながら、イメージとともにその内容を理解する。	・ビーバーの生態系において果たす役割について、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 ・暗唱テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・受動態 ・関係代名詞 what の用法を理解する。	・本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景をワークシートにメモを取りながら理解する。	・受動態 ・関係代名詞 what の用法を理解している。	・定期考査のリスニングテストにおいて、文化的背景をもとに、正しく聞き取れているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (8 時間)	チョコレートにまつわる文化や歴史について述べる内容.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容についてのQ＆Aをペアで行う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・チョコレートについての英文を読んで，要約文を作成する。.	・各セクションの内容のワークシートを利用して要約する。	チョコレートについての英文を読んで，要約文を作成することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握する。	・つながりを示す語やフレーズをたよりに、論理の展開を読み取る。	・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握することができる。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞（to do） ・形式目的語 it ・動詞＋A＋to do の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・不定詞（to do） ・形式目的語 it ・動詞＋A＋to do の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 (8 時間)	ベネズエラの音楽教育システム「エル・システマ」について紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的に音楽について話す。	・音楽についての自分の経験を簡単な英語で説明する。	・間違うことを恐れず、積極的に音楽について話している。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・エル・システマについての英文を読んで，要約文を作成する。. ・リズムやイントネーションに注意して音読する。	・各セクションの内容のワークシートを利用して要約する。	・エル・システマについての英文を読んで，要約文を作成することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・音読テスト
		「外国語理解の能力」			
		・エル・システマについて描いた本文の感想を話し合う高校生の対話を聞いて，その内容を聞き取る。	・教科書に示した設問にある程度正確に答える。	・エル・システマについて描いた本文の感想を話し合う高校生の対話を聞いて，その内容を聞き取ることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・使役の構文 ・動名詞 doing ・さまざまな動名詞 の用法を理解する 。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・使役の構文 ・動名詞 doing ・さまざまな動名詞 の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Lesson 7 (8 時間)	植物と動物の間及び植物同士の間で行われているコミュニケーションについての記述。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		（本単元では設定しない）	・セクションごとの内容についてのQ＆Aをペアで行う。	（本単元では設定しない）	
		「外国語表現の能力」			
		・植物のコミュニケーションの神秘を描いた英文を読んで，要約文を作成する.. ・リズムやイントネーションに注意して音読する。	・各セクションの内容のワークシートを利用して要約する。	・植物のコミュニケーションの神秘を描いた英文を読んで，要約文を作成することができる.	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・音読テスト
		「外国語理解の能力」			
		・生物のコミュニケーションについての説明を聞いてその内容を聞き取る。	・教科書に示した設問にある程度正確に答える。	・生物のコミュニケーションについての説明を聞いてその内容を聞き取る。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞構文 ・分詞の形容詞的用法 ・知覚動詞＋名詞＋do／doing の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・分詞構文 ・分詞の形容詞的用法 ・知覚動詞＋名詞＋do ／doing の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 (8 時間)	マララ・ユスフザイ氏の国連での演説。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・マララさんが主張する教育の力について理解しようとする。	・ワークシートを利用し、演説の内容についてのO＆Aに答える。。	・マララさんが主張する教育の力について理解しようとしている。。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・マララさんに宛てて，スピーチの感想を盛り込んだ手紙を書く。	・ワークシートを利用し、マララさんへ手紙を書く。	・マララさんに宛てて，スピーチの感想を盛り込んだ手紙を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・マララさんの演説について、読んだことを理解する。 ・聞き手に伝わるように、演説の一部を暗唱する。	・グラフや、表などを見ながら、イメージとともにその内容を理解する。 ・感情を込めて、音読する。	・マララさんの演説について、読んだことを理解する。 ・聞き手に伝わるように、演説の一部を暗唱する。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 ・暗唱テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞 ・関係副詞 ・比較の表現 の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞 ・関係副詞 ・比較の表現 の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Lesson 9 (8 時間)	雪の結晶が生成されるメカニズムについての記述。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・聞き取れない箇所や、未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	・セクションごとに本文の音声を聞きワークシートにメモする。	・聞き取れない箇所や、未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		（本単元では設定しない）	・各セクションの内容のワークシートを利用して要約する。	（本単元では設定しない）	
		「外国語理解の能力」			
		・雪の結晶が生成されるメカニズムについての記述を聞く。	・セクションごとに、本文の音声を聞き、ワークシートにメモする。 ・ペアで確認する。	・雪の結晶が生成されるメカニズムについての記述を聞くことができる。	・ワークシートを提出させ、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞の非制限用法 ・It is ~ that [who] … ・比較の表現 の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の非制限用法 ・It is ~ that [who] … ・比較の表現 の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 (8 時間)	科学的な測定を使って，5,300年前に亡くなった男のミイラから，有史以前の人類の生活を探る記述。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・市の博物館に展示される予定のアイスマンを紹介するパンフレット、ポスターを作成、発表する。	・グループでパンフレットまたはポスターを作成し、発表する。	・市の博物館に展示される予定のアイスマンを紹介するパンフレット、ポスターをグループで協力して、作成し発表することができる。	・グループでの活動を観察する。。
		「外国語表現の能力」			
		・市の博物館に展示される予定のアイスマンを紹介するパンフレット、ポスターを作成し、発表する。	・パンフレット、ポスターの作成し、発表する。	・市の博物館に展示される予定のアイスマンを紹介するパンフレット、ポスターを作成し発表することができる。	・パンフレット、ポスターの発表内容、提出内容で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・アイスマンについての記述を読み、内容を理解する。	・ワークシートを利用し、教科書の挿絵、画像とともに、その内容を理解する。	・アイスマンについての記述を読み、内容を理解する。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法過去 ・仮定法過去完了 ・同格の that の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	仮定法過去 ・仮定法過去完了 ・同格の that の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。